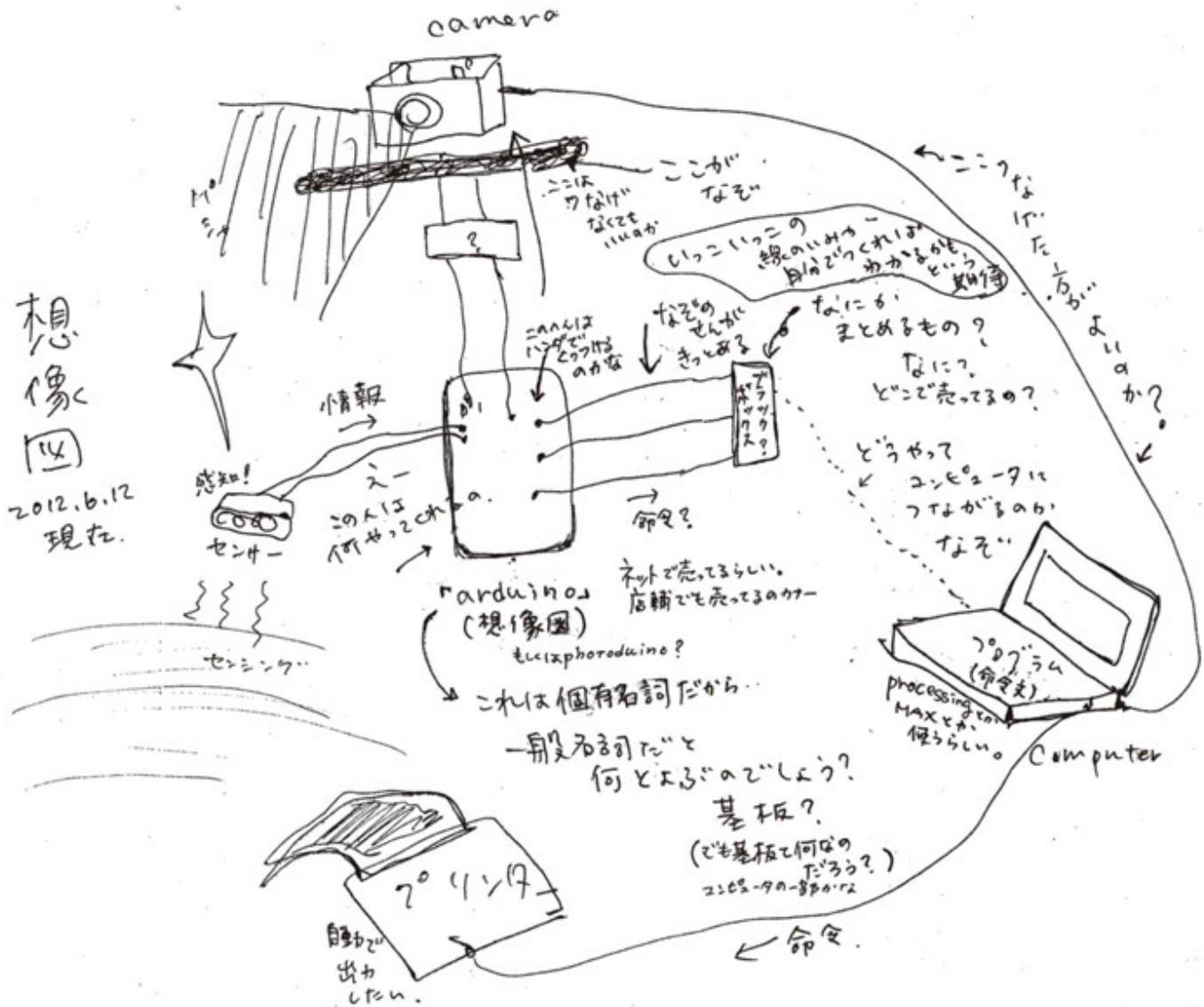


想像
図

2012.6.12
現地.



creat e

z i n c

夏号 : : : : 目次

3-5 -- ぐるっこにつどったこえ (by 冠那菜奈)

今月のぐるっこいえに集った人たちへインタビュー!

6 -- 地に足ははじめからついてない。 (by 小林橋花)

人生の進路をどうとっていくか、そしてどうやって進んでいくか。安定という幻の地をさがすのではなく、どうやって飛び、どうやって操縦したらいいのか、を考えるところです。

7 — 今月の内田聖良のIT語辞典

2009年からはなんだごてを握り始めたIT初心者、内田聖良によるちょっと変わったIT語辞典。

8 -- 今月の余白工事人

今月の余白工事人は、作家で秋葉原介入女子仲間の、矢木奏さん。

9 -- 8~9月のイベントカレンダー



ぐるっこにつどったこえ ちょっとおそくなってしまった5・6がつごう

(by 冠那菜奈)

こんにちは、みなさま。ぐるっこいえ@秋葉原のぐるっ娘、冠です。

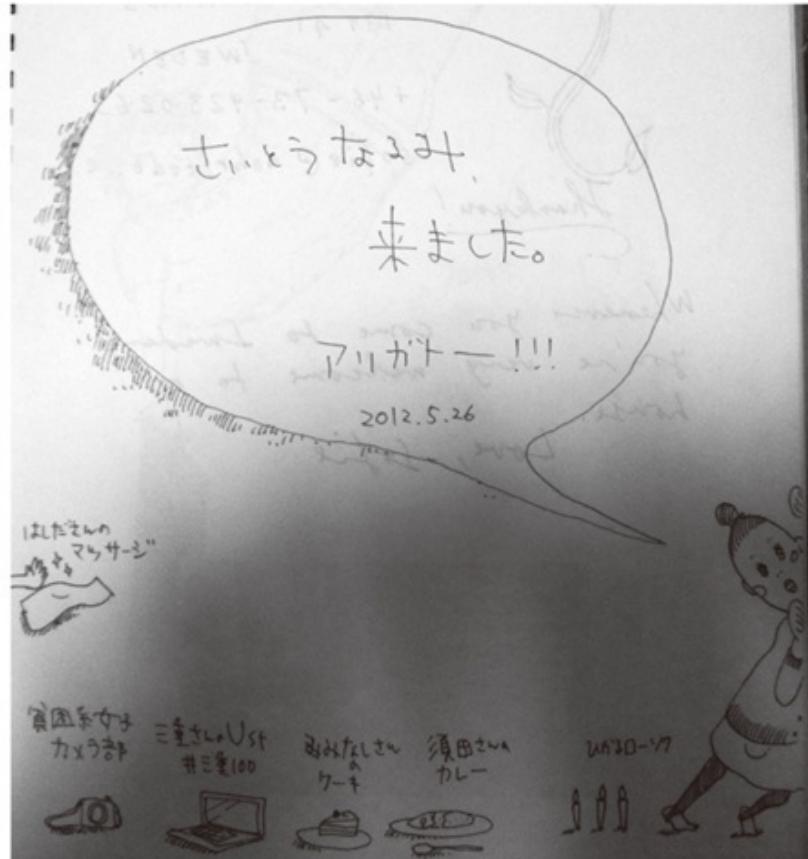
こちらのコーナーでは、住居兼イベント・交流スペースである「ぐるっこいえ」に集まって下さった方々の声を紡いでいこうと思います。

5・6月は海外からもお客様が来てくれたり、展示をしたりといろんなことがめまぐるしく起きました。
今回は来てくれたお客様の感想、描いてくれたメッセージを載せたいと思います。展示については来月号で紹介します。



5がつ14にち～18にち、25にち～29にち

スウェーデンよりレベッカ



5がつ26にち
さぎょうび にてさいとうなるみ

土肥梨恵子ちゃん

深夜を越えての到着にも関わらず、住民の方に丁寧に対応していただき、最初に安心を感じたのを覚えています。

そのまま3時過ぎまで楽しく話したのが良い思い出です。住人の方の性格もあり、安心感があり、気楽に過ごせて楽しかったです。

コンセプトの通り、台風の目のように様々な年齢や立場の人が集まってきて出会い、お話しすることで、情報交換や相談などができる濃い時間を過ごすことができました。ぐるっとこのような、人がゆるっと集まって出会う場所がもつと広まれば良いなと思います(^^)

お世話になりました!今後もよろしくお願いします!

5がつ23にち

5・6 がつのぐるっくらいほうしや ➡➡

5がつ19にち

ネネさん

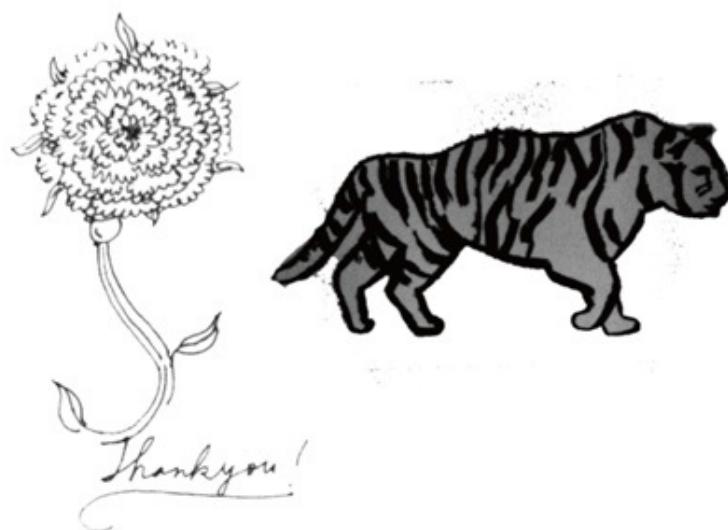
掃除が行き届いてない。賞味期限が切れてるもののが多かった。
ゆきちゃんのテンションが高くて着いていけなかった。

アオちゃん

住民が居なくてぐるっこに泊まった気がしなかった。
防犯は大丈夫なのかとちょっと心配になった。
冷蔵庫をもっと上手く活用出来ると思う。
思ったより寛げてよかったです。



5がつ30にち～6がつ1にち
きょうと よりはまぐちさくらこ



Whenever you come to Sweden,
you're very welcome to my
house.
Love, Sofie

5がつ14にち～18にち、25にち～29にち
スウェーデンよりソフィ



ごうけい130 めい いじょう

地に足ははじめからついてない。②「東京しごとセンター」

by 小林榴花

このあいだ散歩をしていたら、職安っぽいけどハロワ（ハローワークの略）じゃなさそうなところがあって、なにかなーと思って入ってみたら、東京しごとセンターっていうやつだった。東京都のやつみたい。

上の資料コーナーでは仕事関連の本や資料がわりとそろっていた。登録すれば誰でも借りれるらしい。基本的には年齢別でサービスが別れて、34歳以下のヤングコーナーってのに登録してきた。私はふらっと行ったから、ラフな服装にサンダルだったけど、スーツとかで来ている人もいた。っていうかスーツが9割だった。っていってもスーツだったのはヤングコーナーだけではほかのところを行き来してた人たちは普通の格好だったかな。就職活動の人同士のゼミみたいなこともしているみたいだった。共有のテーブルに、「利用者同士の情報交換はためになりますが、トラブルのもとにもなります。個人の連絡先を教える際は十分気をつけましょう」みたいな注意が書いてあってなんかこわいなーと思った。いろいろ見てたら、「多様な働き方専門相談」というのがあるらしいとわかって、その予約して、その日は帰ってきた。

きっかけの進路相談会は、現在地を確認しながら、これからどうやって生きていくか、ってことを考える、そのやり方を知ろうとする相談会で、そこにはきっと「多様な働き方ができるならなあ…」という悩みがふうわり存在していた。それで、そんな専門相談があるならこれは行ってみるしかない！と思った。実際は、情報提供が主の相談らしくて、相談というよりいろんなNPOとかNGOとか、情報サイトとか、そういうものの紹介だった。人との相性っていうのもあるんだろうけど、その人とは相談という感じにはならなかったな…。実際キャリアカウンセリングが目的でもないし、情報提供という役割を果たすという面との両立は難しいのかもしれない。

ヤングコーナー登録時に話したキャリアカウンセラーの人は悪くなかったけど、こういう人たちが口を酸っぱくして言われてる「傾聴」という技術があるが、ただ話しを聞いている状態から「傾聴」に入ったなど分かると、本当に話す気が失せる。傾聴は、傾聴として行った時点で傾聴ではなくなるんじゃないか。耳を傾けることの重要性は当然あるが、それを「傾聴」という技術にしたときに出でてくるいやしさ。いや、きっとまだ技術を使いこなせていないから出てきてしまういやしさなのかもしれない。

業務としての「相談」は、はっきりと何かを指し示せるわけでもなく、かといって人と人としての本気のコミュニケーションにもならず、中途半端なものになりがちだという難しさを感じる。相談には目的があるものなんだろうか。なにかしら相談事をもって行くのが当たり前みたいで、それは違うな、と。ただなんとなく話して、思いついた悩みとかぐちとかいったり、どうでもいい話とか、懐かしい話とか、個人的にすごく大事な話とかして、ああでもないこうでもないって考えて、ああ明日もまたがんばろうかな、生きていくんだなって、思うようなことが私の相談かなって思う。それってもう相談じゃないのか？じゃ、なんなんだろう。…

しごとセンターの斜向いあたりにある和菓子屋さん、なかなかブナンな美味しいお菓子ばかりでした。おすすめ。あと近くにコングラツカフェっておしゃれなカフェもありますよ。おすすめ。

以上、今回はリサーチ報告となりました。

内田聖良 IT語辞典 ②

統合開発環境とエディタは違う！

@20120607



今月の余白工事人

今月の余白工事人は、作家としても活動する矢木奏さんです。

八木さんは、まだ踏み込めずにいるという秋葉原に『一人で』乗り込むことに意味を感じ、そうする気概を持つ女子仲間として、余白ネットワーク余白工事人メンバーとなりました。

今回の表紙の絵は彼女が現在考えている、技術を使った作品ドローイングです。今後、技術に対する考え方や印象がどのように変わっていくか、レポートしていきたいと考えています。(内田聖良)

矢木 奏 作家 プロフィール

<http://kanadeyagi.jimdo.com/>

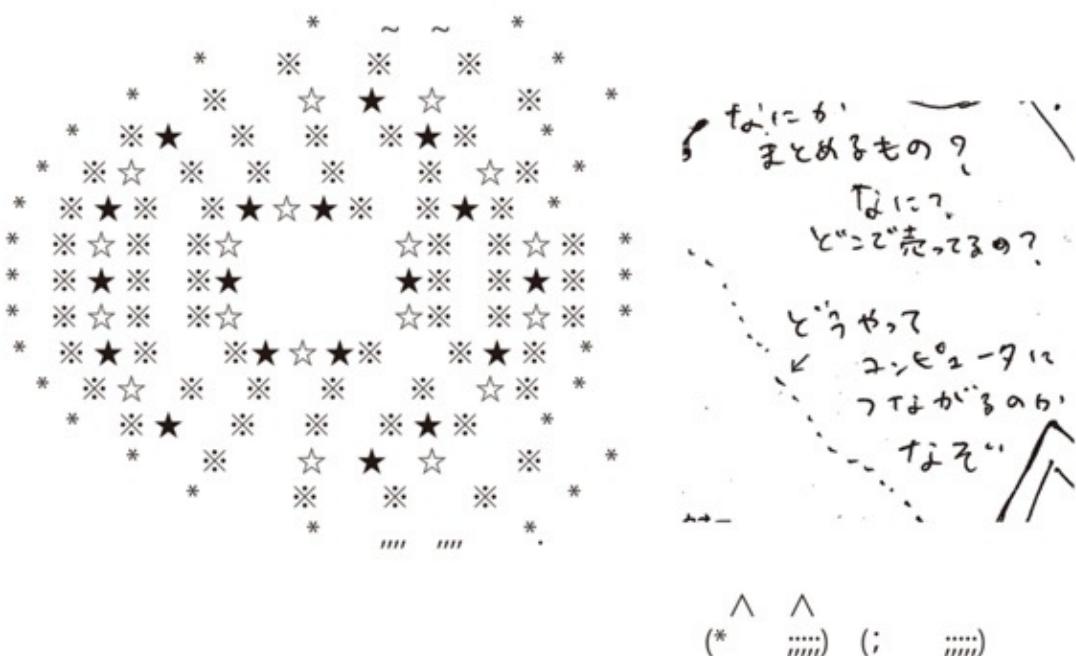
1999年 東京造形大学造形学部美術1類 卒業

2001年 現代美術センターCCA北九州リサーチプログラム 修了

2002年 HOSOMI TO CONTEMPORARY 000 -READYSTARTED-(細見美術館／京都)

2006年 取手アートプロジェクト ACDチーム(取手)

><http://nezushichiya.com/pastarchive/376.html> より



8~9月の余白ネットワーク～〇〇をDiYする!～関連のイベント

いらっしゃる場合はakihabaranetwork@gmail.comまでご一報を!集合場所などの詳細をお知らせします。

9月一週目はAAFの関西拠点のお二人が来訪しイベントが行われますっ!!!!!!

詳細はお問い合わせください!



内田聖良からお知らせ
・凡人ユニット
・VJデビューします!
(訓練していない)
何かをつくりたい

- ・ぐるっこに月イチ位で関西人の集まる日を作れないか画策中。
- ・作業日に関して、残念ながら、顧問の事情と、部員二名の引越しによりカメラ部は先月から休部状態になってしまいました。けど、1人からまた始めようと思います。

日本質的心理学会 第9回大会

9月1日(土)

会場:東京都市大学 環境情報学部(横浜キャンパス)
横浜市都筑区牛久保西 3-3-1

シンポジウム2 13:30～15:30

大会企画シンポジウム2 [31B 教室]

『つくること』としてのつながり

企画・司会:岡部 大介(東京都市大学)・石田 喜美(常盤大学)

正圖 司云・高部 太介(東京都市大学)・石田 哲美(帝京大学)
話題提供者:岡部 太介(東京都市大学)・加藤 文俊(慶應義塾大学)

・岡部大介(東京都市大学)・加藤文俊(慶應義塾大学)
・本村健世(アーティスト)・冴那菜奈(メディエーター ぐるっとのいえ)

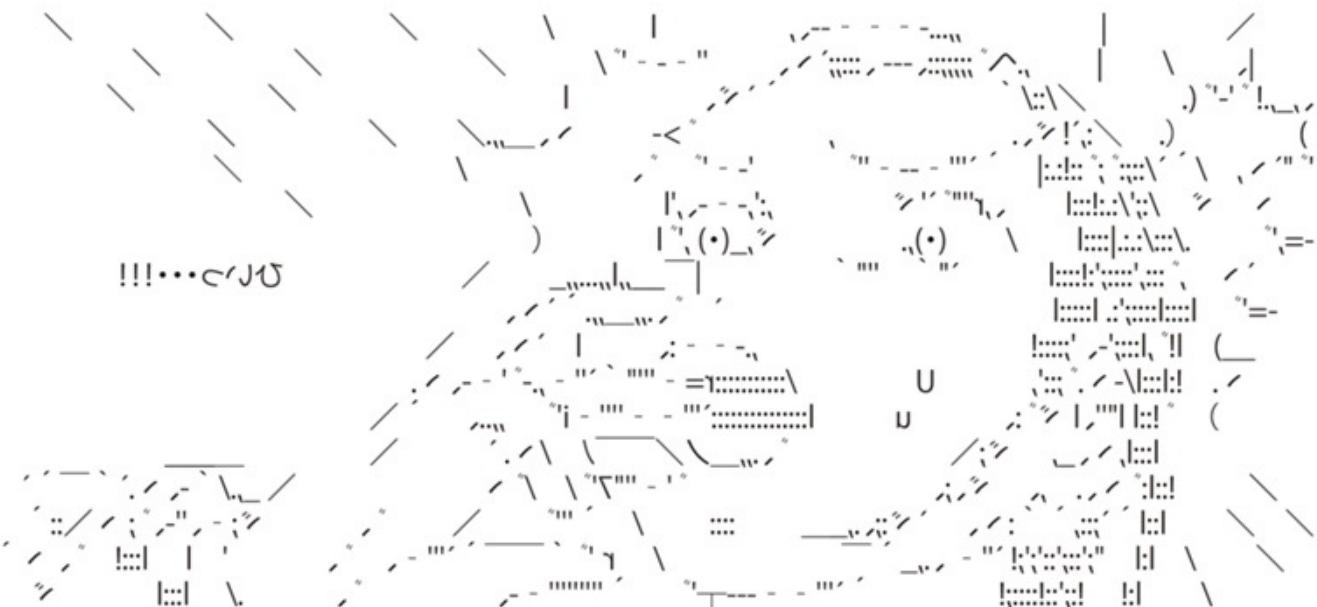
木村 健臣(アーヴィング)・冠那栄宗(スコット)、
石蠣 翔(東京大学大学院教育学研究科)・佐藤 慎也(日本大学)

指定討論者：松嶋 伸明（滋賀県立大学）



噂: 金白ネットワーク大阪支部登足!

ホームページ <http://akihabaranetwork.seesaa.net/>
メール akihabaranetwork@gmail.com
電話050-3691-4089(よーはく)



Twitter: @YOHAKUnetwork

表紙イラスト：矢木奏
制作：余白工事人
(秋葉原ネットワーク実行委員会)



・特別協賛：アサヒビール株式会社
・助成：公益財団法人アサヒグループ芸術文化財団